



Tokyo Gakugei University Repository

東京学芸大学リポジトリ

<http://ir.u-gakugei.ac.jp/>

Title	公立高校での地理授業実践 (地理教育シンポジウム) (fulltext)
Author(s)	大屋, 聡佐
Citation	学芸地理(68): 32-35
Issue Date	2013-07-31
URL	http://hdl.handle.net/2309/134212
Publisher	東京学芸大学地理学会
Rights	

公立高校での地理授業実践

大屋 聡佐*

キーワード：高校地理，基礎学力，受験地理，授業実践

学芸大学学部45期，院31期を卒業しまして，現在，埼玉県立熊谷西高等学校で教員をしております大屋と申します。大学時代はあまり優秀ではありませんでしたが，このような機会を頂きましたので，これまで私なりに考え，やってきたことを，お話しできればと思っております。

私の教員歴は，大学院を修了しまして，1999年県立A高校に赴任しました。ここで5年間勤め，その後2004年から5年間県立B高校，現在の熊谷西高等学校には2009年から勤務し，今年で4年目になります。今回は，それぞれの学校でやってきた授業にかかわることを，大雑把にですがお話ししたいと思います。

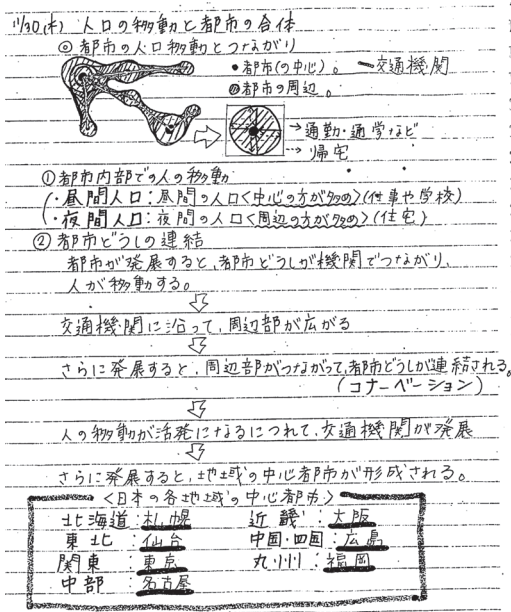
まず県立A高校ですが，転勤後に統廃合の対象となり，現在は新しい学校になりました。私がいた当時，埼玉県の高校入試は5教科で200点満点だったのですが，一桁の点数しか取れない生徒も少なからずいるような高校でした。私は野球部の顧問でしたが，部員6人の中学校時代の欠席合計が1,500日以上という年もありました。そのような生徒たちですので，基礎となる理解力も十分ではありません。そこで地理の授業においても生徒に何を教えればよいのか考えました。

最初に，生徒を観察したなかで，発見したことや，驚いたことについて，いくつかをお話し

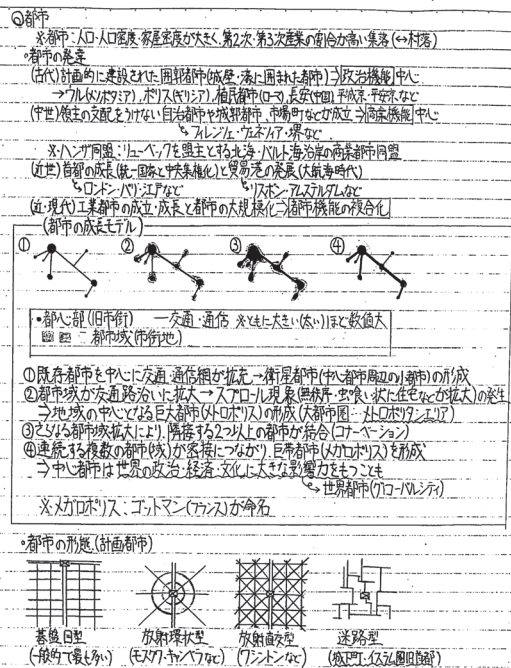
したいと思います。まず，生徒たちは勉強ができないわけではないということです。1つ例をあげます。みなさん，「毘沙門天」と漢字ですぐに書けますか。あるとき，生徒のノートをふと見たら，「毘沙門天」と漢字で書いてあるのです。この「毘沙門天」は近辺の暴走族の名前なのですが，これは面白いと思ひ，この生徒に「全国制覇」と漢字で書かせてみました。すると生徒はさりと旧字体で「全國制覇」と書きました。「天下統一」と漢字で書かせると，これもまた簡単に書き，「先生，俺すごいっしょ」と言いました。一方，「元気」を漢字で書いてみてと言うと，「先生，俺バカだから漢字わかんねーよ」と答えるのです。またあるとき，地理のテストでは日本の首都を答えられない生徒が何人もいたのです。この生徒たちは能力がないのではなく，興味のあることに対してはすごい知識なのですが，他の基礎的な知識は希薄なのです。どこかの段階で勉強をするという習慣がなくなっている。つまり，勉強することの意識が見いだせないから，やっていないだけなのではないかということです。

それではこうした生徒たちにとって，地理を学ぶ意味とは一体何なのでしょう。もちろん我々が中学や高校でやってきた地理の内容がそのまま通用することはありません。試行錯誤を

* 埼玉県立熊谷西高校教諭（学部45期，院31期）



資料1 県立A高校における生徒の授業ノート



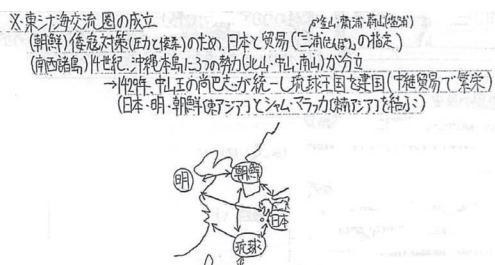
資料2 県立熊谷西高校における都市の授業内容例

重ね、生徒たちにとって必要なことは何かを考えました。資料1は、この学校で、授業をやっ

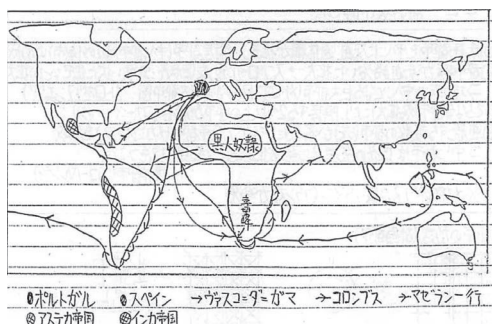
た時の生徒のノートです。内容を絞り、これを50分かけて、同じことを繰り返し、何度も説明しながら授業を進めるのです。ひとつでもその日のうちにわかってもらえればと思いながら授業をやっておりました。資料2は同じ内容を、現在の熊谷西高校で行うときの授業内容です。1ページにつき2時間分になるのですが、それと比較していただければ、どれほど内容を絞っているかがわかると思います。

公立学校にはいろいろな学校があり、最初の学校では授業のことばかり考えていられないこともありました。自分の担当クラスで不登校の生徒が同時に5人出たり、夜中に警察から電話がかかってきたこともありました。そのような日々のなかで、あるときふと、私自身は授業を楽しんでやれているのだろうかという疑問に思いました。このころ、2002年日韓共催のサッカーワールドカップの直前で、韓国の音楽番組を観るのが私の楽しみでした。そこでこの韓国のミュージックビデオを授業で見せ、それから韓国の授業を行ったところ、これが生徒の興味を呼び、それ以来授業に前向きになりました。日本の首都を答えられなかった生徒が、韓国の仁川をテストで答えられたりするのは、要するに、私自身が楽しいと思って授業をすると、自ずと生徒たちもついてくるのです。ところが同じことをやっても、次の年は全く通用しませんでした。どのように教材を選択し、どのように教えることが最適なのだろうか。そんなことを考え続けた6年間でした。

2校目の県立B高校は、中学校の中堅クラスの生徒が集まる普通高校でした。この学校は地理の授業がほとんどありませんでしたので、私は日本史と世界史を主に担当することになりました。歴史の授業を進めるなかで、他の社会科学の先生から言われたことがあります。公開授業で、室町時代の授業をやっていた時のことです。



資料3 東アジア交流圏の授業メモ



資料4 大航海時代の授業メモ

東シナ海交流圏と勝手に名前を付け、簡単な交流地図を描いたのですが(資料3)、これを見た日本史の先生が「場所をずらして、地図を描いてみるとわかりやすいのか。やっぱり地理は大事だね。うちの学校も地理をやらないとだね」と言いました。私の知っている限りですが、高校の歴史の先生はあまり地理をやらないように感じます。それはこういう地理的・地図的発想が弱いからなのかなと思いました。世界史の授業でも地図をよく描くのですが(資料4)、いろいろな視点から場所の歴史を現すような地図を描くと、違った見方ができます。歴史の授業ではできるだけ地図を描きながら授業を進めてきました。そのようなことを考えたのが、県立B高校での5年間でした。

現在の熊谷西高校は大学進学を希望し、学力的には比較的高い生徒が多い学校です。しかし、地理的な知識は、地中海の地図のバルカン半島に丸をつけるという問題において、約半分の生

徒がシチリア島に丸をつけたりするなど、基礎的な地名や半島と島の区別もあやしいというのが「進学校」といわれる生徒の現実です。

最近、地理を選択する生徒が減少しているといわれていますが、ここ2～3年間では増加してきています。去年のセンター試験では、世界史の受験者数を地理の受験者数が上回りました。しかし、増加した地理選択者は、ほとんどが理系の生徒です。私の熊谷西高校においても地理は2年生の理系生徒の必修で、また3年生の理系にも「選択地理」が設定されています。理系の地理選択希望者は約130人います。受験科目としての地理の人気は高まっているようですが、島と半島の区別がつかなくなったり、47都道府県すべてを答えられなかったりするなど、実際の地理的知識はかなり低いのです。熊谷西高校の生徒は、大学進学を希望していますが、地理の教育は生徒に定着しているのだろうか、この熊谷西高校に来て考えさせられました。定期試験のときはできるのですが、半年後、1年後にそれらが有効な知識として定着しているかといわれたら、それは疑わしいというのが現状です。これを何とかしなければと思いながら現在熊谷西高校に勤務しております。

私は教員になって14年目になりますが、学生時代に先生から言われたことを根本に据えてやってきました。それは「君は地理の授業を通してどんな夢を見せられるのか?どんな未来を描かせられるのか?それがないなら授業をやる意味はないだろう」ということです。それは、授業を通して、生徒たちに将来どういう人間になってもらいたいかを伝える、ということにつながると思います。この想いは、どこの学校に行っても変わることはありませんし、授業を通して未来の日本を支えるのは生徒たちなんだと伝えることを常に意識し、私がやれることを一生懸命やってきた14年間でした。

最近,進学校において地理は,理系の子にとって暗記しやすい,負担の少ない受験科目として見られる傾向が強くなってきているように感じます。私がいるのは,センター試験での地理得点向上のため?とってしまうこともあるほどです。先生の中には進学実績につながる模試やセンター試験の結果を気にする方や,地理は歴史に比べて暗記の少ない,負担の軽い科目だと言う方もいたりします。フィールドワークをやるのかなと思うこともありますが,それよりも試験の得点につながる授業や補習をやった方

がよいのかな,と感じることも多いのが現状です。大学受験を強く志向する高校において,地理の授業はこれからどのようにやっていけばいいのだろう,何を求めていけばいいのだろうと,最近感じるようになりました。

これから教員になられる学生さんたち,いろいろな実践をされてきた先生方,多くの方々に私の話を聞いていただきました。拙い内容であり,うまくまとまっていなかったかもしれませんが,私の授業実践という形で報告をさせていただきました。

Geography Teaching Practice in Public High School

OHYA Sosuke*

Keyword : high school geography, grounding, geography for university examination, teaching practice

* Kumagaya Nishi Highschool